

藤の里だより

第三号 平成17年 1月 15日 発行



新年 明けましておめでとうございます。

グループホーム 藤の里 家族会 一同
職員 一同

新年のご挨拶

有限会社フクシ

グループホーム「藤の里」

代表 石原 恵子

に、明けましておめでとうございませう。二月が近くなると、元日は晴
天で、良いお正月になり、天候が危ぶまれました。皆様と一緒
皆様が、良いお正月を迎えられたこと、拝察致します。
だき、日手おせえ、入居者の皆様と一緒にいた
手作り、お袋も可愛く、喜んできました。
煮物の、お箸も、食べたい、嬉しくも
るの、お上手な、食事に、感動を、お喜び
あり、お上手な、食事に、感動を、お喜び
お酒も、お上手な、食事に、感動を、お喜び
で、お酒も、お上手な、食事に、感動を、お喜び
最高のお喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
れ、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
げ、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
ち、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
少、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
マ、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
を、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
是非、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
そ、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
り、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
の、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
藤の里、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
の、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
に、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
本、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
い、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
げ、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
終、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口
せ、お喜びです。ご健康で、赤い、お猪口

運動会 10月 8日

屋内で、運動会をやりました。

リレーや、玉入れ、旗上げゲーム、パン喰い競争などで、盛り上がりました。

普段杖をつけて歩く方が、走っちゃいました。(ビックリ!!)



人権フェスティバル 10月16日(行田市 会館みらいにて)

藤の里の紹介をさせていただきました。

入居者の折り紙細工・手芸品が好評でした。



まごころ国体 10月17日(加須市内)

M. Sさんの日ごろの練習の成果を発揮しました。

ご本人は、とても、満足されてました。



柳華舞踊 10月30日(飯能市在住のボランティアの方)

何度かお見えになって頂いておりますが、いつも違う踊りを披露してくださいます。

観客(ご近所の方)も楽しみに集まって下さいました。(すごく好評!!)



芋煮会 11月21日

材料の下準備(剥いたり・切ったり)をお手伝いして頂きました。
割烹着が、お似合いました。みんなでおいしく頂きました。



餅つき 12月11日

小坂さまから頂いた、もち米で、餅つきを行いました。
準備・杵(きね)・臼(うす)は、小森谷さまに、お借りしました。
晴天で、餅つき日より?でした。つきたてをおいしく頂きました。
家族会の参加者の方々、お疲れ様でした。



クリスマス 12月24日

サンタさん?からステキなプレゼントを頂きました。
ツリーと、ライティングもきれいに飾りました。
皆さん、ケーキをおいしく頂きました。



正月1月1日

御節(おせち)・お雑煮・お屠蘇 ハイ!!お正月!!
書初めをしました。初詣も行きました。ハイ!!お正月!!



新年を迎えて

家族会会長

梓澤 旭

明けましてお目出度うございます。

家族会の皆様には、すでに新しい年の第一歩を元気に踏み出されたこととお慶び申し上げます。それにいたしましても昨年は、度重なる台風、新潟中越地震を始め自然災害に見舞われた大変な年でありました。

しかしながら被災地の方々の落ち着いた態度、現実を直視し、いたずらに嘆くこと無く明日を見つめ、互いに助け合い再建に向かう勇氣に感激もいたしました。

『藤の里』におきましては、開所以来足掛け三年になりますが、事改めての事故も無く順調に推移し、里人の皆様も元気に生活しております。

これも『藤の里』のスタッフ皆様の心温まる対応と、家族会の皆様の優しいご理解の賜物と存じます。

現在の私達があるのは、高齢者である諸先輩の方々の汗を流しての働きで構築された社会のお陰であり、その社会で恵まれた生活を送れることを考えますと、国の介護保険に基づく公・私的施設のお世話を積極的に受けると同時に、利用者各々家族の皆様が『温故知新』の諺の如く、人生の先生である高齢者を親身になって支えて行くことが大切な倫理と考えます。

一人前になるまで私達を温かく受け入れてくれましたお袋さん(親父さん)へのご恩返しとして大きく受け入れ、より大きな袋『おふくろ』さんになり、『藤の里』の発展運営に協賛し、介護を通じて、私達のより良い人間観、人生観の勉強を積んで参りたいと考えております。

今年も皆様方のご健勝をご祈念申し上げますと共に益々のご協力を賜ります様お願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

皆さんですこやかな日々を

家族会監査役

能登 和枝

母は九十二歳になろうとしていますが、藤の里様でお世話になり始めてから一年余り経過しました。その間、職員さん達のゆきとどいたお心遣いに感謝申し上げます。

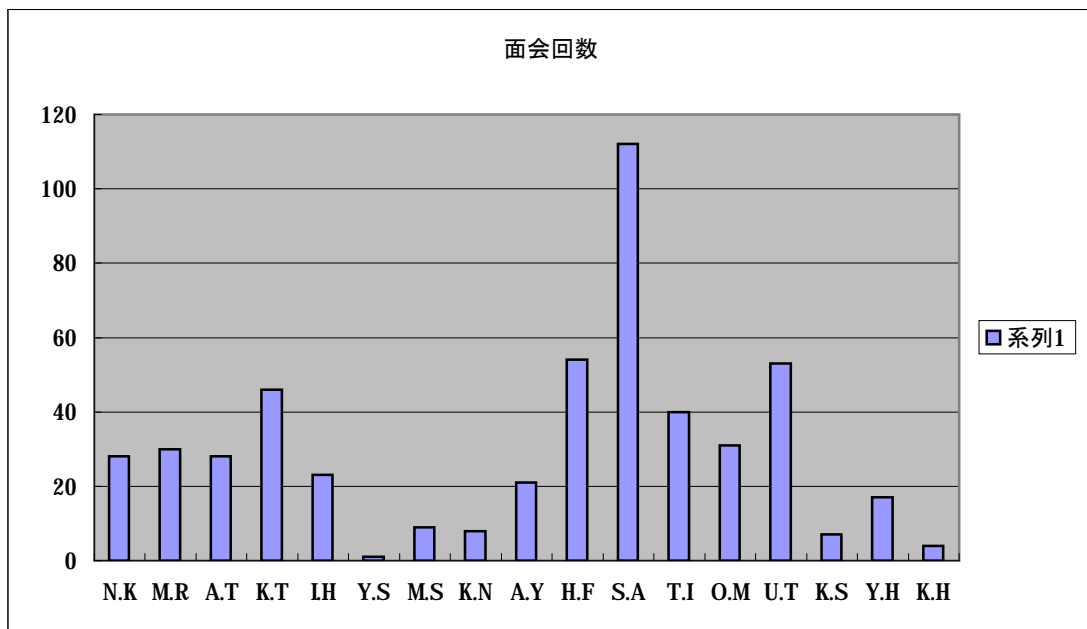
なるべく在宅でと出来るだけの世話を参りましたが、このような理想的な施設で、皆さんのやさしいご配慮を頂きながら毎日を過ごせ、母もすっかり我が家のように思っているようで私たちもありがたく思います。

お年寄りお一人お一人が、それぞれ一つの図書館程の知識の宝庫と言われています。しかし、介護を体験している中で種々の苦勞が分かります。私たちも、施設の皆様と一体となって微力ですが心を注いで参りたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

お寒い時節がら藤の里の皆様方には、お元気で日々過ごせることを祈念しております。

面会記録 開所平成15年11月～平成16年12月の間

(面会簿に記入してあるものの集計です。)



合計512回

ケアマネノート

介護支援専門員 上森久美子

2005年の目標は、家族の皆様との会話を多くして個人々々に見合った介護計画を立案したいと思います。例えば入居されている方の趣味、得意なこと、などを盛り込みたいと考えています。

平均年齢82,7歳 平均介護度2,7度 最高年齢93歳

(2005年1月10日現在)

介護度の内容

要支援・・・立ち上がりで何らかの支援が必要な人

介護度1・・・歩行などで一部手助けが必要な人

介護度2・・・排泄や食事に一部手助けが必要な人

介護度3・・・歩行や排泄など一人で出来ない人

介護度4・・・日常生活の全般にわたり介護を必要とする人

介護度5・・・全面的な介護を必要とする人

(上記の内容と認知度が加味されて、最終的に介護度が決まります)

痴呆＝認知(呼称が認知と改正されました)

認知症の第1の法則

(認知症の理解を深める為、参考にして頂ければ幸いです。これからも続けて掲載していきたいと思ます)

最近の出来事を全く忘れてしまう

3つの特徴

- ①話したり聞いたりする事を、その直後に忘れてしまう
- ②大きな出来事の全体をごっそり忘れてしまう
- ③記憶が現在から過去にさかのぼって、順に失われていく

記憶になればその人にとって事実ではないということです。
たとえばサイフがなくなったと同じ事を何回も話すということは、そのことが気がかりだからだと理解することです。

対応のヒントとしては「大丈夫、そのうち出てきますよ」一緒に探すなどです。
実は私達も同じようなことをしています。外出する時など靴を履いて玄関を出たのにガスの元栓を締めたか、アイロンのコンセントを抜いたかなどきちんと始末した記憶がなく確認にもどることがあります。

ひとこま①

Aさん

以前、教師だったせいか テーブルの椅子を動かしたり、椅子をテーブルの上に乗せたりする行動が多かった。「何をされるんですか？と聞くと掃除をするの」と言う。タオルで『姉さんかぶり』をしてもらおうとまさにピッタリで、優しい顔になりこちらも嬉しく、楽しくなってきます。

入居されたころは陰しい表情もあったが、現在は、剽軽(ひょうきん)で、笑顔も多く見られ、いつも談話の中心になっている。

他の入居者もはじめは居室をあけられたりして声を荒げたりすることがあったが、現在は、心配して「危ないよ～」 「どこへ行くの」などの会話がきかれて、家庭的な一体感が生まれています。

今年の抱負

(順不同)

- 浅香美津子 開所して1年が過ぎ皆さんが健康で新しい年を迎えられたことは、とても嬉しいです。今年も単独ショート開所に向け忙しい年になりそうですが、周りの人達とのかかわりを大切に笑顔がたくさんある、又、季節を感じながら暮らしていきたいと思います。
- 河野三男 ホームが開設して一年が過ぎ、私も介助にも慣れて、初心を忘れる事なく情性に流されないように、入所者の人達に好かれるように頑張っていく決心です。
- 神田武 今年もいろいろ宜しくお願い致します。
- 馬橋京子 昨年同様、沢山の行事に皆様と一緒に参加し、有意義な日々が過ごせるように、お手伝いさせて頂きたいと思います。
- 鈴木とし子 皆様が健康に、新年を迎えられた事とても、うれしいです。これからも、笑顔で楽しく過ごせるようお手伝いさせていただきます。
- 松本美佐子 入居者それぞれに応じた対応と明るく爽やかに生活出来るように心がけ、介護をしていきたいと思ひます。
- 新秀樹 新年明けまして、おめでとうございます。今年は、大きな流れが、ある年になるそうです。私は自分自身が、良い年にしたいと思っています。また、風水の事を話す、定例行事も致しますので参考にしたい事や、聞きたい事があれば、遊びに来て下さい。ちなみに今年のラッキーカラーはゴールド、ブルー、ブラウン、数字は3、4、5で、三角形や三角錐の形がいいそうです。方位は東北、南西です。これからもよろしく、お願い致します。
- 渡辺栄子 年頭の雪の如く真白な気持ちで入居者の皆様の要望に添えるよう、努めたいと思ふ所存です。本年も宜しく御願ひ致します。
- 関戸和子 介護歴十年の私も「藤の里」にお世話になりそろそろ一年になります。利用者様達が「その人らしく生活を続けられる様に」今年もまた「他人以上・家族未満」のおつき合いをしながら痴呆ケアのプロに近付けるよう努力していきたいと思っております。
- 蓮見友紹 昨日同様、初心を忘れず、入居者の生活向上に向けたケアを自分なりに見つけ、実行できるようにしていきたいです。
- 宮竹博久 短い間でしたが大変お世話になりました。今後も福祉の勉強に励み皆様のお役に立てるように頑張りたいと思ひます。
- 高橋憲一 昨年入社、諸先輩に色々ご指導いただき、2ヶ月余りが経過しました。今年は利用者様が安全に少しでも気分よく過ごされるよう、仕事をしていきたいと思ひます。
- 飯伏広就 高校卒業後、35年間頑張ってきた印刷業の仕事にさようならし、新しく福祉業の仕事にチャレンジする最初の年ですので、基本通りの仕事に徹する様頑張ります。
- 城島清子 今年も入居者の皆様と笑いが多くある楽しい生活を共に過ごしていきたいと思ひます。宜しくお願い致します。
- 小池祐子 今年一年、健康に気をつけ、その人に合った介助が出来るように知識を高めていきたいと思ひます。わからない事をいろいろ教えて頂きたいです。宜しくお願い致します。
- 岩中毅 福祉業に就いたのは、「グループホーム藤の里」が最初の職場です。これから、勉強を沢山して国家試験の介護福祉士を目指します。本年も宜しくお願いします。

『編集後記』

新年明けましておめでとうございます。今回、この広報も家族会の皆様と一緒に作成出来たこと、非常に感謝いたします。毎回作るのに良い案がなかなか、思い浮かばず困っていただけましたので少し荷が軽くなった気分です。ご協力、宜しくお願い致します。また、新たな一年が始まりましたが、本年もどうぞ、「藤の里」を宜しくお願いいたします。

編集発行人	TEL 0480-73-2943
北埼玉郡騎西町鴻莖2168-2	担当: 石原
有限会社 フクシ	
グループホーム藤の里	ホームページ http://www.2943.jp